

目次

第32回研究発表大会のお知らせ	1p	収支計算書	5p
代議員(社員)総会・理事会報告	3p	学会からのお知らせ	7p
＜総会後のワークショップ＞	3p	学会後援行事等のお知らせ	7p
正味財産増減計算書	4p	委員会・支部・分科会からのお知らせ	7p

第 32 回学術研究発表大会のお知らせ

第 32 回地理情報システム学会学術研究発表大会は、電気通信大学（東京都調布市）にて 10 月 28 日（土）・29 日（日）に開催します。今回はオンラインでは開催しません。また、International Association of Geo-informatics (IAG'i) を併催し、懇親会も開催します。

下記日程で、企画セッション、研究発表（口頭およびポスター）、および、参加登録を受け付けます。今年度から研究発表や参加申込は Confit を利用します。このシステム変更に伴い、申込手順や日程を一部変更しますので、お気を付けください。詳細は、

大会 Web <<https://confit.atlas.jp/guide/event/gisa2023/top>> をご確認ください。

申込日程		
企画セッションの申込		7 月 15 日（土）正午まで
研究発表（口頭およびポスター）の申込		7 月 15 日（土）正午まで
講演論文集用論文 PDF の投稿		8 月 1 日（火）～8 月 31 日（木）正午
参加登録	早期登録	9 月 4 日（月）～9 月 30 日（土）23:59
	通常登録	10 月 1 日（日）～大会開催まで

大会参加費	早期登録 (9/4～30)	通常登録 (10/1～)
正会員、賛助会員枠の参加者	4,000 円	6,000 円
学生会員	3,000 円	4,000 円
非会員（大学生以上 70 歳未満）	7,000 円	8,000 円
高校生以下、70 歳以上	無料（必ず年齢を証明する資料をご提示ください）	
企画セッションのみの参加	無料	

懇親会費	早期登録 (9/4～30)	通常登録 (10/1～)
正会員、賛助会員枠の参加者	5,000 円	6,000 円
学生会員	4,000 円	6,000 円
非会員	6,000 円	7,000 円

1. 企画セッション

シンポジウム・ワークショップ・ハンズオン・チュートリアル・GIS 技術紹介など形式は問いません。1 セッション [1 時間 40 分] を単位とし、複数セッションにまたがることも可能です。正会員・学生会員・賛助会員が、企画を提案できます。特に、各分科会の成果発表を行うまたとない機会ですので、積極的な企画をお願いいたします。

■ 企画セッション申込

受付期間：7 月 15 日（土）正午まで

申込先：井上大会実行委員長宛 (rinoue@tohoku.ac.jp)

申込要領：下記の情報をメールでお知らせください。

1. セッション企画名
2. 種類（シンポジウム、ワークショップ、ハンズオンセッションなど）
3. 代表者の氏名、所属、メールアドレス
4. 概要（400 字程度）
5. 必要セッション数
6. 必要機材
7. 想定出席者数

企画の実施可否は、7 月末までにメールでご連絡いたします。なお、開催日時はご希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。

2. 研究発表

口頭発表とポスター発表があり、日本語または英語で発表できます。今年度はポスターセッションも対面で開催し、口頭発表・ポスター発表を重複して行うこともできます。

投稿論文は大会 Web で公開します。今回から CD-ROM の講演論文集は発行しません。

口頭発表：地理情報システムに関する理論研究・応用研究の成果で、原則として未発表のものに限ります。また、独創性・

完結性がないものの発表は認めません。論文提出が必要です。持ち時間は、発表 15 分・質疑 5 分の計 20 分です。また、International Association of Geo-informatics (IAG'i) と併催するため、申込時に GISA (日本語または英語) と IAG'i (英語) のどちらのセッションで発表するか、選択してください。英語での発表は、IAG'i のセッションをお勧めします。

ポスター発表: 研究形成段階の討論や調査・活動報告などでも結構です。自由で活発な情報交換の場としてご活用ください。論文提出は任意です。ポスターは大会期間中随時掲示し、コアタイムを設定します。

口頭発表・ポスター発表共に、商業宣伝的な内容は認めません。企画セッションにお申し込みください。

なお、大会での発表後、(1)「GIS 上級技術者」への申請や、(2)「測量系 CPD 学習プログラム」への登録が可能です。(2)については、希望者は大会終了後の当該年度内に、事務局に氏名と発表論題とをお申し出ください。口頭・ポスターの発表者に CPD ポイントが付与されます。

■ 応募資格

- (1) 発表者は、正会員、学生会員、または、賛助会員枠で指定する (1 口につき 1 名) 個人に限ります。ただし、共同研究者 (連名者) については会員資格の有無は問いません。
- (2) 発表は、1 名につき 1 題に限ります。ただし、以下の場合は、発表の重複が認められます。
 - ・複数の発表の連名者となること。
 - ・通常セッションと企画セッションの両方で発表を行うこと。
- (3) プログラムで指定された日時に発表できること。発表日時は指定できません。また、プログラム編成上の都合により発表総数を制限する場合があります。
- (4) 会員は、2023 年度までの年会費完納者であること。

■ 発表申込と発表用データ提出の手続き

申込は Confit で受け付けます。申込手順に関する詳細は、大会 Web をご覧ください。

(1) 発表申込

受付期間: 7 月 15 日 (土) 正午 (必着)

- ・申込者が発表者として登録されますので、発表者がお申し込みください。(第一著者以外を発表者にすることは可能です)
- ・入力された氏名・発表題目を大会 Web で公開します。受付期間終了後の修正は一切受け付けません。
- ・発表の可否は、7 月末までに申込者にメールでご連絡します。

(2) 講演論文集用原稿の提出

受付期間: 8 月 1 日 (火) ～ 8 月 31 日 (木) 正午 (必着)

- ・PDF 形式の論文をアップロードして下さい。作成要領は、大会 Web に掲載するテンプレートファイルをご覧ください。

ください。なお、2020 年度より「GIS-理論と応用」と同じ書式で 4 ページ以上 10 ページ以下としています。

- ・受付期間外に提出された原稿は一切受け付けられません。発表を取り消させていただきます。
- ・使用言語は日本語または英語です。
- ・発表原稿の編集・出版の権利は、地理情報システム学会に帰属します。

3. 大会での発表に関する表彰

■ 第 19 回 大会優秀発表賞

本学会の学生会員の発表レベル向上を図るため「大会優秀発表賞」を設けています。GISA・IAG'i いずれのセッションの発表も対象です。以下の条件を満たす方が審査対象です。

- ・本学会の学生会員であること (7 月 15 日までに事務局に入会届が到着した方を含みます。ただし、2023 年度までの年会費完納者)
- ・修士号未修得であること
- ・講演の発表者であること

研究・論文・発表の内容が優れた発表者を司会者や審査員が推薦し、学会賞委員会の議論を経て受賞者を決定します。受賞者数は特に定めません。

■ 第 12 回 ポスターセッション賞

ポスターセッションの議論活性化を図るため「ポスターセッション賞」を設けています。ポスターセッション発表者全員が審査対象です。

どちらの賞も受賞者には賞状を後日送付し、GISA ニュースレター 128 号に氏名と所属を公表します。また、『GIS-理論と応用』Vol.31, No.2 に発表要旨を掲載 (モノクロ印刷のみ) します。受賞者は 11 月 15 日 (水) 正午までに A4 用紙 1 枚の原稿提出にご協力ください。

4. 機器展示

PC、または、android/iOS タブレット上で稼動する GIS のデモソフトの展示や関連書籍、パンフレット等を展示することができます。

- ・展示申込受付期間: 7 月 1 日 (土) ～ 8 月 31 日 (木) 正午
- ・応募資格: 学会賛助会員に限ります。出展費用は無料です。
- ・応募要領: 以下を明記の上、E-mail にて事務局宛にお申し込みください。
 - ①会社名 ②担当者名 ③連絡先電話番号、E-mail ④展示概要 (200 字程度。GISA ニュースレターや大会 Web に掲載します) ⑤必要電源の個数
- ・出展可否の連絡: 9 月 30 日 (土) までに展示要項と共に E-mail で通知します。

※展示概要は GISA ニュースレター 127 号に掲載します。

※会場の都合により、各日の展示件数、及び、1 社当たりの機器構成 (電気容量) について、調整することがあります。

代議員(社員)総会・理事会報告

■ 一般社団法人地理情報システム学会 第 20 回社員総会議事録 [理事 中谷 友樹]

開催日時：2023 年 5 月 27 日（土）13 時 00 分～14 時 00 分
開催場所：

電気通信大学内および ZOOM のハイブリッドにて開催

本年度の社員総数 50 名のうち 24 名が出席し、15 名が議決権書面を提出したことから、本総会は定足数を満たして成立した。

審議事項：

第 1 号議案 2022 年度事業報告について

中谷理事(事務局長)より配布資料に基づき説明があり、満場一致でこれを承認した。

第 2 号議案 2022 年度決算と会計監査について

山田理事(財務担当)より配布資料に基づき説明があり、小口監事より監査報告がなされた。満場一致でこれを承認した。

第 3 号議案 定款変更について

大場理事(総務担当)より配布資料に、永年会員の新設、会費規約の変更、本会に対する会員の申請、届出、通知について情報通信技術の利用を可能とする変更について説明があり、満場一致でこれを承認した。この定款は令和 5 年 5 月 27 日から施行される。

なお、会員に対する会費規約に関する変更の通知方法について質問があり、会費請求時に説明する予定である旨、厳会長より説明がなされた。また、電子マネーでの支払い可否について質問があり、現時点ではできないが事務を委託している毎日学術フォーラムで取り扱い可能となれば将来的に改めて検討する旨、厳会長より説明がなされた。

報告事項：

報告 1 2023 年度事業計画について

中谷理事(事務局長)より配布資料に基づき報告がなされ、これを確認した。なお、日本地球惑星科学連合 2023 年大会は、本会の厳会長が大会実行委員長を担当して開催されたことが付言された。

報告 2 2023 年度予算について

山田理事(財務担当)より配布資料に基づき報告がなされ、これを確認した。Confit 導入による会計的側面について質問があり、学会参加費用の受付および徴収に関する事務手続きの費用が削減されることが、井上理事(大会担当)より説明された。

報告 3 総会の招集の電磁的方法による通知および総会参考書類等の電磁的な方法による提供について

山田理事(事務局長補佐)より、定款変更により一律電

磁的方法に変更することも可能だが、書面での通知・提供を希望する会員がいると想定されるため、当面は希望に基づいて電磁的通知・提供を行うことにした経緯が報告され、これを確認した。

■ 一般社団法人地理情報システム学会 第 89 回理事会議事録 [理事 中谷 友樹]

開催日時：2023 年 5 月 27 日（土）15 時 00 分～15 時 10 分
開催場所：

電気通信大学内および ZOOM のハイブリッドにて開催

理事 8 名が出席し、定足数を満たして成立した。

審議事項：

分科会「SIG-GIS」設置申請について

太田守重会員より地理空間情報標準調査会(仮称)の設立趣意書が提案された。

ただし調査会の具体的な活動形態は具体化されておらず、分科会ではないことを確認し、設立に向けて活動を開始することを承認した。

＜総会後のワークショップ＞

総会后、引き続き会場で「GISA のさらなる発展に向けてのために」という簡単なワークショップを開催しました。参加者が 3 チームに分かれてテーブルに着席、テーブルを変えながら、社会動向、研究課題、学会戦略の 30 年前と 30 年後を議論し、最後に 2 分程度発表して結果を共有しました。

短い時間でしたが、過去を振り返って未来を展望することで、有意義な時間となりました。後日、結果をまとめて皆さんと共有したいと思います。



正味財産増減計算書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 地理情報システム学会

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	200	200	0				
特定資産受取利息	200	200	0				
受取入会金	0	200,000	△ 200,000				
賛助会員受取入会金	0	200,000	△ 200,000				
受取会費	12,192,000	12,071,000	121,000				
正会員受取会費	9,313,000	9,222,000	91,000				
学生会員受取会費	579,000	549,000	30,000				
賛助会員受取会費	2,300,000	2,300,000	0				
過年度受取会費	30,000	75,000	△ 45,000				
大会参加費	1,051,000	628,000	423,000				
正会員	512,000	396,000	116,000				
学生会員	282,000	162,000	120,000				
賛助会員	8,000	0	8,000				
非会員	249,000	70,000	179,000				
刊行物収益	1,318,582	1,104,706	213,876				
機関誌 (GIS 理論と応用) 収益	868,549	732,758	135,791				
別刷作成代	45,000	18,150	26,850				
カラー頁作成代	440,000	309,800	130,200				
機関誌頒布収益	383,549	404,808	△ 21,259				
大会誌収益	164,000	166,000	△ 2,000				
大会講義集 (CD-ROM) 頒布収益	164,000	166,000	△ 2,000				
受取刊行物送料	25,233	25,948	△ 715				
掲載料収益	260,800	180,000	80,800				
資格・教育認定事業収益	225,000	165,000	60,000				
申請料収益	180,000	45,000	135,000				
認定登録料収益	45,000	120,000	△ 75,000				
受取補助金等	50,000	38,272	11,728				
日本地図センター研究活動支援金	50,000	38,272	11,728				
雑収益	281,906	237,376	44,530				
受取利息	90	81	9				
その他収益	281,816	237,295	44,521				
経常収益計	15,148,688	14,519,554	629,134				
(2) 経常費用							
大会開催費	1,454,360	512,568	941,792				
臨時雇賃金	222,749	292,507	△ 69,758				
会場借料	482,900	0	482,900				
旅費交通費	284,230	0	284,230				
通信運搬費	133,158	37,060	96,098				
消耗品費	324,858	178,301	146,557				
支払手数料	6,465	4,700	1,765				
刊行物制作費	1,958,660	2,540,010	△ 581,350				
会報印刷費	88,660	329,120	△ 240,460				
機関誌 (GIS-理論と応用) 印刷費	1,760,000	2,105,290	△ 345,290				
別刷印刷費	47,300	17,050	30,250				
カラー頁印刷費	446,600	220,000	226,600				
機関誌本体印刷費	1,266,100	1,868,240	△ 602,140				
大会講演論文集 (大会誌) 印刷費	110,000	105,600	4,400				
大会誌 (CD-ROM) 制作費	110,000	105,600	4,400				
分科会運営費	69,942	8,000	61,942				
自治体	61,942	0	61,942				
旅費交通費	50,560	0	50,560				
通信運搬費	7,378	0	7,378				
消耗品費	3,404	0	3,404				
支払手数料	600	0	600				
若手分科会	8,000	8,000	0				
消耗品費	8,000	8,000	0				
委員会運営費	625,201	1,346,044	△ 720,843				
企画委員会	100,865	99,627	1,238				
臨時雇賃金	45,100	0	45,100				
会場費	55,000	0	55,000				
消耗品費	0	99,462	△ 99,462				
支払手数料	765	165	600				
広報委員会	0	924,825	△ 924,825				
				消耗品費	0	924,000	△ 924,000
				支払手数料	0	825	△ 825
				学会賞委員会	14,760	70,087	△ 55,327
				通信運搬費	0	9,490	△ 9,490
				消耗品費	14,760	60,597	△ 45,837
				編集委員会	198,605	216,480	△ 17,875
				消耗品費	176,000	215,600	△ 39,600
				支払手数料	605	880	△ 275
				雑費	22,000	0	22,000
				教育委員会	310,971	0	310,971
				旅費交通費	193,824	0	193,824
				消耗品費	116,487	0	116,487
				支払手数料	660	0	660
				G I S 資格認定協会	0	35,025	△ 35,025
				通信運搬費	0	3,840	△ 3,840
				消耗品費	0	9,805	△ 9,805
				諸謝金	0	19,000	△ 19,000
				支払手数料	0	2,380	△ 2,380
				特定寄付	20,000	20,000	0
				本部事務局運営費	11,551,975	12,794,752	△ 1,242,777
				人件費	5,163,740	5,467,908	△ 304,168
				給料手当	3,539,395	3,533,109	6,286
				賞与	1,287,000	1,275,120	11,880
				退職給付費用	337,345	659,679	△ 322,334
				臨時雇賃金	1,240,640	1,170,520	70,120
				法定福利費	749,490	746,985	2,505
				福利厚生費	67,854	0	67,854
				旅費交通費	282,274	256,044	26,230
				通信運搬費	620,363	1,342,030	△ 721,667
				通信費	233,277	515,010	△ 281,733
				運搬費	387,086	827,020	△ 439,934
				減価償却費	309,760	168,053	141,707
				ソフトウェア償却費	309,760	168,053	141,707
				消耗品費	377,608	1,135,772	△ 758,164
				修繕費	100,320	49,500	50,820
				賃借料	1,717,472	1,733,759	△ 16,287
				諸謝金	0	55,000	△ 55,000
				租税公課	80,036	108,598	△ 28,562
				支払負担金	10,000	10,000	0
				支払手数料	16,710	14,583	2,127
				支払報酬	396,000	396,000	0
				その他	419,708	140,000	279,708
				地方支部運営費	292,061	84,959	207,102
				北海道支部	30,165	11,165	19,000
				通信運搬費	0	11,000	△ 11,000
				消耗品費	30,000	0	30,000
				支払手数料	165	165	0
				関西支部	146,470	73,794	72,676
				臨時雇賃金	66,500	28,000	38,500
				会場費	30,595	0	30,595
				会議費	21,600	0	21,600
				通信運搬費	26,400	0	26,400
				消耗品費	0	45,354	△ 45,354
				支払手数料	1,375	440	935
				中国支部	79,952	0	79,952
				会場費	16,500	0	16,500
				旅費交通費	4,510	0	4,510
				通信運搬費	2,662	0	2,662
				消耗品費	56,280	0	56,280
				四国支部	35,474	0	35,474
				臨時雇賃金	13,200	0	13,200
				諸謝金	22,274	0	22,274
				経常費用計	15,972,199	17,306,333	△ 1,334,134
				評価損益等調整前当期経常増減額	△ 823,511	△ 2,786,779	1,963,268
				評価損益等計	0	0	0
				当期経常増減額	△ 823,511	△ 2,786,779	1,963,268

収支計算書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 地理情報システム学会

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 823,511	△ 2,786,779	1,963,268
一般正味財産期首残高	68,268,606	71,055,385	△ 2,786,779
一般正味財産期末残高	67,445,095	68,268,606	△ 823,511
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	67,445,095	68,268,606	△ 823,511

一般会計		(単位:円)		
科 目	予算額	決算額	差 異	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	200	△ 200	
特定資産利息収入	0	200	△ 200	
会費収入	12,102,000	12,192,000	△ 90,000	
正会員	9,239,000	9,313,000	△ 74,000	
学生会員	563,000	579,000	△ 16,000	
賛助会員	2,300,000	2,300,000	0	
過年度会費収入	0	30,000	△ 30,000	
大会参加費収入	780,000	1,051,000	△ 271,000	
正会員	395,000	512,000	△ 117,000	
学生会員	59,000	282,000	△ 223,000	
賛助会員	0	8,000	△ 8,000	
非会員	326,000	249,000	77,000	
刊行物収入	880,000	1,318,582	△ 438,582	
機関誌(GIS-理論と応用) 収入	700,000	868,549	△ 168,549	
別刷作成代	0	45,000	△ 45,000	
カラー 頁作成代	0	440,000	△ 440,000	
機関誌頒布収入	700,000	383,549	316,451	
大会講演論文集(大会誌) 収入	180,000	164,000	16,000	
大会誌(CD-ROM) 頒布収入	180,000	164,000	16,000	
刊行物送料収入	0	25,233	△ 25,233	
掲載料収入	0	260,800	△ 260,800	
資格・教育認定事業収入	450,000	225,000	225,000	
申請料収入	150,000	180,000	△ 30,000	
認定登録料収入	100,000	45,000	55,000	
更新料収益	200,000	0	200,000	
支部事業収入	210,000	0	210,000	
関西支部	80,000	0	80,000	
セミナー運営協力金収益	80,000	0	80,000	
九州支部	30,000	0	30,000	
沖縄支部	100,000	0	100,000	
研究会・学術講演会協賛金	100,000	0	100,000	
補助金等収入	0	50,000	△ 50,000	
日本地図センター研究活動支援金	0	50,000	△ 50,000	
雑収入	80,000	281,897	△ 201,897	
受取利息収入	0	81	△ 81	
その他収入	80,000	281,816	△ 201,816	
事業活動収入計	14,502,000	15,148,679	△ 646,679	
2. 事業活動支出				
大会開催費支出	1,641,500	1,454,360	187,140	
臨時雇賃金支出	400,000	222,749	177,251	
会場借料支出	750,000	482,900	267,100	
会議費支出	1,500	0	1,500	
旅費交通費支出	230,000	284,230	△ 54,230	
通信運搬費支出	50,000	133,158	△ 83,158	
消耗品費支出	200,000	324,858	△ 124,858	
手数料支出	10,000	6,465	3,535	
刊行物制作費支出	1,990,000	1,958,660	31,340	
会報印刷費支出	180,000	88,660	91,340	
機関誌印刷費支出	1,700,000	1,760,000	△ 60,000	
別刷印刷費支出	0	47,300	△ 47,300	
カラー 頁印刷費支出	0	446,600	△ 446,600	
機関誌本体印刷費支出	1,700,000	1,266,100	433,900	
大会講演論文集(大会誌) 印刷費支出	110,000	110,000	0	
大会誌(CD-ROM 版) 制作費支出	110,000	110,000	0	
分科会支出	330,000	69,942	260,058	
自治体	130,000	61,942	68,058	
会場費支出	25,000	0	25,000	
会議費支出	5,000	0	5,000	
旅費交通費支出	50,000	50,560	△ 560	
通信運搬費支出	0	7,378	△ 7,378	
消耗品費支出	50,000	3,404	46,596	
手数料支出	0	600	△ 600	
防災 G I S	50,000	0	50,000	
旅費交通費支出	50,000	0	50,000	

FOS4G 分科会	80,000	0	80,000	会議費支出	6,000	21,600	△ 15,600
旅費交通費支出	80,000	0	80,000	旅費交通費支出	10,000	0	10,000
若手分科会	70,000	8,000	62,000	通信運搬費支出	41,000	26,400	14,600
臨時雇賃金支出	16,000	0	16,000	消耗品費支出	5,000	0	5,000
消耗品費支出	0	8,000	△ 8,000	諸謝金支出	20,000	0	20,000
雑支出	54,000	0	54,000	手数料支出	0	1,375	△ 1,375
委員会費支出	1,768,000	625,201	1,142,799	雑支出	5,000	0	5,000
企画委員会支出	140,000	100,865	39,135	中国支部	80,000	79,952	48
臨時雇賃金支出	0	45,100	△ 45,100	会場費支出	18,000	16,500	1,500
会場費支出	140,000	55,000	85,000	旅費交通費支出	42,000	4,510	37,490
手数料支出	0	765	△ 765	通信運搬費支出	0	2,662	△ 2,662
広報委員会支出	66,000	0	66,000	消耗品費支出	10,000	56,280	△ 46,280
消耗品費支出	30,000	0	30,000	諸謝金支出	10,000	0	10,000
雑支出	36,000	0	36,000	四国支部	100,000	35,474	64,526
学会賞委員会支出	60,000	14,760	45,240	臨時雇賃金支出	0	13,200	△ 13,200
消耗品費支出	60,000	14,760	45,240	旅費交通費支出	50,000	0	50,000
編集委員会支出	503,000	198,605	304,395	諸謝金支出	30,000	22,274	7,726
臨時雇賃金支出	203,000	0	203,000	雑支出	20,000	0	20,000
消耗品費支出	300,000	176,000	124,000	九州支部	120,000	0	120,000
手数料支出	0	605	△ 605	会場費支出	50,000	0	50,000
雑支出	0	22,000	△ 22,000	旅費交通費支出	50,000	0	50,000
教育委員会支出	300,000	310,971	△ 10,971	消耗品費支出	20,000	0	20,000
旅費交通費支出	150,000	193,824	△ 43,824	沖縄支部	220,000	0	220,000
消耗品費支出	0	116,487	△ 116,487	会場費支出	60,000	0	60,000
手数料支出	0	660	△ 660	会議費支出	50,000	0	50,000
雑支出	150,000	0	150,000	旅費交通費支出	2,000	0	2,000
資格認定協会（G I S C A）支出	699,000	0	699,000	通信運搬費支出	5,000	0	5,000
会議費支出	20,000	0	20,000	消耗品費支出	3,000	0	3,000
通信運搬費支出	33,000	0	33,000	諸謝金支出	100,000	0	100,000
消耗品費支出	86,000	0	86,000	事業活動支出計	18,608,500	21,680,686	△ 3,072,186
諸謝金支出	80,000	0	80,000	事業活動収支差額	△ 4,106,500	△ 6,532,007	2,425,507
雑支出	480,000	0	480,000	II 投資活動収支の部			
特定寄付支出	50,000	20,000	30,000	1. 投資活動収入			
本部事務局運営費支出	11,992,000	17,260,462	△ 5,268,462	投資活動収入計	0	0	0
人件費支出	4,887,000	4,826,395	60,605	2. 投資活動支出			
給料手当支出	3,600,000	3,539,395	60,605	投資活動支出計	0	0	0
賞与支出	1,287,000	1,287,000	0	投資活動収支差額	0	0	0
臨時雇賃金支出	1,300,000	1,240,640	59,360	III 財務活動収支の部			
退職給付支出	0	6,355,592	△ 6,355,592	1. 財務活動収入			
法定福利費支出	750,000	749,490	510	財務活動収入計	0	0	0
福利厚生費支出	0	67,854	△ 67,854	2. 財務活動支出			
旅費交通費支出	400,000	282,274	117,726	財務活動支出計	0	0	0
通信運搬費支出	1,300,000	620,363	679,637	財務活動収支差額	0	0	0
通信費支出	600,000	233,277	366,723	IV 予備費支出	0	-----	0
運搬費支出	700,000	387,086	312,914	当期収支差額	△ 4,106,500	△ 6,532,007	2,425,507
消耗品費支出	600,000	377,608	222,392	前期繰越収支差額	51,008,747	52,202,438	△ 1,193,691
修繕費支出	450,000	100,320	349,680	次期繰越収支差額	46,902,247	45,670,431	1,231,816
賃借料支出	1,700,000	1,717,472	△ 17,472				
租税公課支出	80,000	80,036	△ 36				
負担金支出	10,000	10,000	0				
手数料支出	50,000	16,710	33,290				
報酬支出	465,000	396,000	69,000				
その他	0	419,708	△ 419,708				
地方支部運営費支出	837,000	292,061	544,939				
北海道支部	70,000	30,165	39,835				
会場費支出	40,000	0	40,000				
消耗品費支出	0	30,000	△ 30,000				
手数料支出	0	165	△ 165				
雑支出	30,000	0	30,000				
東北支部	47,000	0	47,000				
臨時雇賃金支出	5,000	0	5,000				
旅費交通費支出	22,000	0	22,000				
諸謝金支出	20,000	0	20,000				
関西支部	200,000	146,470	53,530				
臨時雇賃金支出	15,000	66,500	△ 51,500				
会場費支出	98,000	30,595	67,405				

学会からのお知らせ

■ 2023 年度 GISA 学会賞募集（再掲）

2023 年度地理情報システム学会賞 6 部門の募集を行います。
学会賞各部門の対象者および提出物の内容、受賞者選考・
決定方法等は、以下のホームページでご確認ください。

<https://gisa-japan.org/awards/guideline.html>

募集部門：

「研究奨励部門」（本年 3 月末日時点で 35 歳以下の者）
「学術論文部門」，「ソフトウェア・データ部門」，
「教育部門」，「実践部門」，「著作部門」

応募期限：2023 年 7 月 15 日（土）

提出先：地理情報システム学会事務局

自薦，他薦を問わず，たくさんのご応募をお待ちしております。
選考結果は，9 月末日までに応募者各位にご連絡いたします。
また，受賞者は，本年 10 月に開催予定の第 32 回研究発表大会で表彰されます。

■ 2023 年度 GIS 教育実践アワード

～初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰～

これまで「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」として行ってきたイベントを，今年度から以下の通り名称を変更いたします。

- 変更前の名称：初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰
- 新しい名称：GIS 教育実践アワード
～初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰～

新しい名称は，より多くの方々から授業実践の事例を応募してもらえるように，イベントの趣旨が直感的に伝わるものに変更しました。

基本的に，趣旨や内容の変更はありませんが，より一層の充実した内容を提供し，意義深いイベントとするため，引き続き努力を重ねてまいります。

募集要項および過去の授賞事例に関しては，これまで通り，以下の URL でご確認ください。また，2017 年度以降の受賞者から許可を得た事例については，資料を公開しております。

<https://gisa-japan.org/awards/post-1.html>

応募期間：2023 年 7 月 1 日（土）～8 月 31 日（木） 17：00 必着
表彰（原則各 1 点以内）：

国土交通大臣賞（総合的な観点）
地理情報システム学会賞（GIS の効果的な活用の観点）
日本地図センター賞（地図の効果的な利用の観点）
ESRI ジャパン賞（GIS の教育的な利用の観点）

主催・後援（予定を含む）：

主催：一般社団法人地理情報システム学会
後援：国土交通省，一般財団法人日本地図センター，
ESRI ジャパン株式会社，一般社団法人人文地理学会，

日本地図学会，公益社団法人日本地理学会，
毎日新聞社

選定された個人またはグループの代表には，本年 10 月に開催の「第 32 回地理情報システム学会学術研究発表大会」内で表彰式を執り行うとともに，事例発表もしていただくことを予定しています。なお，大会が対面で行われる場合，事例発表者の旅費等については主催者側で全部または一部を負担の予定です。

学会後援行事等のお知らせ

■ 日本学術会議学術フォーラム／第 16 回防災学術連携シンポジウム「関東大震災 100 年と防災減災科学」

主催：日本学術会議（企画：防災減災学術連携委員会）

日時：2023 年 7 月 8 日（土） 10:00～18:00

会場：日本学術会議講堂（オンライン配信を併用）

詳しくは... https://janet-dr.com/060_event/20230708.html

参加申込： <https://ws.formzu.net/fgen/S93301949/>

■ 第 8 回 GIS フォーラム「防災教育 with GIS」（後援）

主催：一般社団法人やまぐち GIS ひろば

日時：2023 年 8 月 7 日（月） 10:00～17:00

会場：山口県セミナーパーク（オンライン併用）

詳しくは... <http://yamaguchi-gis-hiroba.org/index.html>

参加申込締切：7 月 31 日（月）

委員会・支部・分科会からのお知らせ

■ 中国支部

中国支部は，第 29 回「GIS セミナー・中国」（ヒロシマ被爆体験を次世代に継承するための原爆痕跡地図作成 GIS ワークショップ）を，2023 年 7 月 30 日（日）に開催します。

広島には，被爆した建物や樹木，橋などが多く残されています。被爆の事実を記したモニュメントや慰霊碑もたくさんあります。午前中のフィールドワークは，様々な年齢層で構成されるグループをつくり，それぞれ担当する地区に分かれて行きます。中学生が中心となり，広島市の中心市街地で，被爆建物や被爆のモニュメントを探しあて，位置を確認し，記録します。午後のワークショップでは，その記録を GIS を使って地図にまとめ，発表し，参加者相互が理解を深めます。

このワークショップは，被爆体験継承の方策の一つとして，2006 年以来，毎年開催してきました。2020 年以降，コロナ禍で実施できずにいましたが，昨年，久しぶりに再開することができました。

このワークショップは GIS 学会の会員でなくても参加可能です。集合時間や集合場所等，詳細は 6 月中旬に中国支部の Web サイトでアナウンスしますので，関心のある方はぜひご参加ください。お問い合わせ等は，kawase@shudo-u.ac.jp までメールでお願いいたします。

2023 年 5 月末現在の個人会員 1,059 名、 賛助会員 48 社	
賛助会員 朝日航洋(株)、アジア航測(株)、アドソル日進(株)、(株)インフォマティクス、ESRIジャパン(株)、NECソリューションイノベータ(株)、愛媛県土地家屋調査士会、応用技術(株)、大阪土地家屋調査士会、(株)かんこう、関東中部G空間情報技術研究会、(財)岐阜県建設研究センター、九州GIS技術研究会、近畿北陸G空間情報技術研究会、(株)こうそく、国際航業(株)、国土情報開発(株)、(株)古今書院、GIS支援センター、ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)、(株)ジオテクノ関西、(株)ゼンリン、中四国G空間情報技術研究会、デジタル北海道研究会、東北G空間情報技術研究会、(株)ドーン、長野県G空間情報技術協会、にいがたGIS協議会、日本工営都市空間(株)、日本情報経済社会推進協会、日本スーパーマップ(株)、(財)日本測量調査技術協会、(財)日本地図センター、(一財)日本デジタル道路地図協会、パシフィックコンサルタンツ(株)、(株)パスコ、北海道G空間情報技術研究会、(株)マップクエスト、(株)マップル、(株)松本コンサルタント、三菱電機(株)、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)、(財)リモート・センシング技術センター 自治体会員：経済産業省特許庁、総務省統計局統計研修所、(独)統計センター、長野県環境保全研究所、福岡県直方市	
地方支部の連絡先一覧	
<北海道支部> 支部長：株式会社ドーコン 三好達也 連絡先：NPO 法人 Digital 北海道研究会 (内) Tel: 011-299-8104, E-mail: gisahokkaido@dghok.com <東北支部> 支部長：東北大学 井上亮 Tel: 022-795-7478, E-mail: rinoue@tohoku.ac.jp <中部支部> 支部長：中部大学 福井弘道 連絡先：杉田暁 (中部大学) Tel: 0568-51-9894 (内線 5714) E-mail: satoru@isc.chubu.ac.jp <関西支部> 支部長：大阪工業大学 吉川眞 連絡先：田中一成 (大阪工業大学) Tel: 06-6954-4293, E-mail: gisa@civil.oit.ac.jp	<中国支部> 支部長：広島修道大学 川瀬正樹 Tel: 082-830-1210, E-mail: kawase@shudo-u.ac.jp <四国支部> 支部長：徳島大学 塚本章宏 Tel: 088-656-7616 E-mail: tsukamoto.akihiro@tokushima-u.ac.jp <九州支部> 支部長：九州大学 三谷泰浩 Tel: 092-802-3399, E-mail: gisaku@doc.kyushu-u.ac.jp <沖縄支部> 支部長：沖縄国際大学 崎浜靖 E-mail: sakihama@okiu.ac.jp 連絡先：澤岬直彦(NPO 法人沖縄地理情報システム協議会) Tel: 098-863-7528 E-mail: takushi7015keisayasaki@gmail.com
学会分科会連絡先一覧	
●自治体：小泉和久 (千葉県浦安市) 事務局：青木和人 (あおきgis研究所) Tel: 050-5850-3290 E-mail: kazu013057@gmail.com ●ビジネス：高阪宏行 (地理情報技術研究所) Tel: 03-5379-5601 E-mail: info@georetail.tokyo ●防災GIS：畑山満則 (京都大学防災研究所) Tel: 0774-38-4333 E-mail: hatayama@imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp ●地図・空間表現：若林芳樹 (東京都立大学) Tel: 042-677-2601 E-mail: wakaba@tmu.ac.jp	●FOSS4G: Venkatesh Raghavan (大阪市立大学) 連絡先：嘉山陽一 (朝日航洋(株)) Tel: 049-244-4032 E-mail: youichi-kayama@aeroasahi.co.jp ●若手分科会：関口達也 (京都府立大学) Tel: 075-703-5428 E-mail: ta-sekiguchi@kpu.ac.jp ●GeoAI：厳網林 (慶應義塾大学) Tel: 0466-49-3453 E-mail: yan@sfc.keio.ac.jp
● 分科会の紹介：GeoAI ● 2023年5月30日午後16:00-17:00に慶應大学三田キャンパスにてGeoAI分科会は初会合を開きました。呼びかけたメンバー10名が参加されました。厳網林分科会代表から本分科会の設置趣旨、これまでの経緯、活動の目標を説明しました。参加者の皆さんが自己紹介も兼ねて各自の取り組み、本分科会に対する期待を共有しました。また活発に動いている国内外の動きについて関連委員から報告をいただきました。とりわけGeoAIとはなにか、一般のAIを含めて理解を深めるところから入って、GISから貢献できるものを作っていくことに意見が一致しました。7月に講演会を開催し、学術大会で企画セッションを行い、年内に通じ情報を集めることを目標としました。関連情報は随時GISAニューズレターに流します。 関心をお持ちの方、geoaiwg@gmail.comまでお問い合わせください。	地理情報システム学会ニューズレター 第126号 ●発行日 2023年6月26日 ■発行 一般社団法人 地理情報システム学会 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル (株)毎日学術フォーラム内 TEL: 03-6267-4550 / FAX: 03-6267-4555 E-mail: maf-gisa@mynavi.jp URL: https://www.gisa-japan.org/
■ 編集後記 ■ この4月からの事務局体制変更に伴い、前号でも予告されていたように「弥生雑記」が終了し、この最終頁も、新たに「分科会の紹介」欄を設けるとともにレイアウトを変更しました。ニューズレターひとつをとっても、これまで事務局の皆様にご多大なサポートを頂いてきました。この場をお借りして、あらためて厚く感謝を申し上げます。 コロナ禍もようやく一段落し、学術研究発表大会も今年度は従来通りの形態となります。オンライン会議が普及し、今後は対面型とうまく使い分けられて、全体的には効率化が図られていくことでしょうか、やはり、学会仲間が直接顔を合わせて談笑できる機会が、せめて年に一度は存在することが大切だと思います。皆様にお会いできることを楽しみにしています。 (大阪産業大学 吉川 耕司)	